

よつかど本棚 ゆるふわ座談会シリーズ 『ビッグイシュー』vol.2



【日時】 2020年10月28日(水) 15:30~16:30

【場所】 まちなか交流施設 ふくふる

【参加方法】 当日現地集合(申込み不要) 【参加費】 無料

【今月のイシュー】 “苦しみ悶えている人を前に 見なかったふりはしたくない”
リレーインタビュー 私の分岐点 『小説家 木村友祐さん』 p3 Vol.391
※ 青森県出身。東北を舞台に、社会からはじき出された人や忘れ去られた場所を
方言を用いながら豊かに描く。第162回芥川賞に「幼な子の聖戦」がノミネート。

みんなで同じ記事「今月のイシュー(対話の手がかり)」を読む時間と、自分が気になる記事を自由に読む時間を設けます。様々なテーマのバックナンバーを用意してお待ちしています。

プロが執筆・編集して、ホームレスが販売する雑誌『ビッグイシュー』。出版業と社会的課題への取り組みが両輪となって、すべての人が生きやすい社会を目指しています。



9・10月の新刊

飲食物の持込みO.K.
気軽にご参加下さい。



まちなか交流施設 ふくふる

福島市本町2-6 ウィズもとまち1階

TEL 024-524-3717 FAX 024-525-8156

E-mail f.machinaka@gmail.com

<https://fukufuru-machinaka.jp/>

<https://www.facebook.com/fukushimamachinaka/>

運営業務受託：ふくしまNPOネットワークセンター

よつかど本棚

@ まちなかウィンドウ

なぜ「よつかど」？

まちなか交流施設ふくふるの面する「よつかど」には、かつて福島の経済・産業の中心地として栄えた歴史があります。時代が変わっても、多くの人や情報が行き交う場として親しまれて欲しい。「よつかど本棚」には、書籍を介してその役を果たせればとの願いが込められています。

～本町四つ角を制する者 福島を制する～

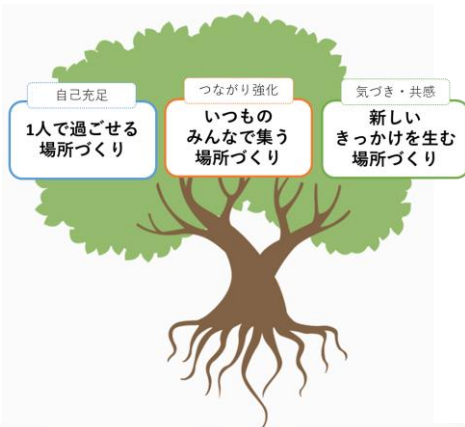
【よつかど本棚とは】

まちなか交流施設ふくふるでは、「1人で過ごせる場所づくり」「いつものみんなで集う場所づくり」「新しいきっかけを生む場所づくり」の一環として、本棚を設置することにしました。本をきっかけにして、人と人とのつながりを広げ、コミュニティを育んでいきたいと考えています。

【本棚の特徴】

よつかど本棚は、協力店から毎月のテーマにあわせて推薦いただく「紹介本」と、利用者の皆さんにお持ちいただく「持ち寄り本」で構成されています。

雑誌も定期購読しています。個人では購読しにくかったり、他所で取扱いの少ないものをセレクトしています。



【ご利用案内】

開館時間：午前10時から午後7時まで

休館日：無休（年末年始をのぞく）

*休憩や待ち合せ・打ち合せ、勉強など、予約なしでいつでも利用できます。

*交流エリア、多目的ルーム、展示スペースは、専有使用（貸切、要予約）することができます。